

家庭や職場でできる 省エネ ～冬編～

冬は1年で最もエネルギーを使う季節です。
できることから省エネに取り組みましょう。

12月は地球温暖化防止月間

問合せ 環境課 33-4114

冬の省エネ 1 家電製品使用のポイント

暖房器具

- ・エアコン、ガス・石油ファンヒーターなどは、室温20℃を目安にして、必要ときだけ運転する。
- ・室温は急には下がらないので、出かけ前や寝る15分くらい前にスイッチを切る。



冷蔵庫

詰め込みすぎず、無駄な開閉はしない。

テレビ

- ・つけっぱなしにしない。
- ・消すときは主電源をオフにする。
- ・画面はこまめに掃除をする。



照明器具

省エネ型に替え、点灯時間をできるだけ短くする。



冬の省エネ 2 室温20℃で快適に過ごすポイント

衣

あったかアイテムを取り入れる

- ・保温性に優れた機能性素材のインナーウェアを活用する。

- ・マフラーやストールで、こまめに温度調節をする。

- ・室内でもカーディガンやセーターなど、一枚多く羽織る。



食

体の中からおいしく、暖かく

- ・朝食をしっかり摂って、1日のエネルギーをチャージする。

- ・みんなで鍋を囲めば、部屋も体もポカポカ。暖房も控えめでOK。

- ・根菜類、しょうがなど体をあたためる食材を取り入れる。



住

小さな工夫で暖かく

- ・省エネ加湿器やお湯が入ったやかんなどで加湿して体感温度をアップ。

- ・湯たんぽやカイロなどを活用する。

- ・厚手のカーテンを使用したり、断熱シートを窓に貼るなど工夫する。



地球温暖化とは

地球温暖化とは、大気中の温室効果ガスが人間活動によって増え、地球表面の温度が上がる現象のことです。

地球の大気中には、太陽からの熱を封じ込め、地表を暖める働きを持つ温室効果ガスが存在します。これまでは、この温室効果ガスの絶妙なバランスにより、地球の平均気温は15℃前後に保たれてきました。

しかし、産業革命以降、化石燃料やエネルギーを大量に消費する人間活動により、温室効果ガスが徐々に増加した結果、地球の平均気温は過去100年間で約0.85℃も上昇しています。



温暖化が進むとどうなるの

地球温暖化が進むと、海水面の上昇や異常気象による大規模な台風や大雨の増加など、自然環境への影響が懸念されます。

また、熱中症患者が増加するなど人の健康への影響、コメの品質低下や病害虫の増加など農作物への影響、さらには社会・経済活動への影響も生じる恐れがあります。